



とうきょう せいかに
東京2020パラリンピック聖火リレーは、2021年8月12日から8月24日のパラリンピック開会式までの期間に開催します。クイズにチャレンジして、パラリンピックの聖火リレーを楽しく学んでみよう！

START

Q1 パラリンピック聖火を採火する場所はどこでしょう？



A1 イギリス ストーク・マンデビル※と全47都道府県で生まれた炎を東京で一つに集めます。
※パラリンピック発祥の地

Q2 採火ってどうやるのかな？



A2 地域の特ちょうにあった様々な方法で炎が灯されます。デジタルの炎でもOKです。※パラリンピックの原点にちなんだアーチェリーの演出

Q3 パラリンピック聖火リレーが初めて行われた大会は？

A3 ソウル1988パラリンピック
105km、合計282人の聖火ランナーが聖火をつなぎました。「パラリンピック」がはじめて大会の正式名として使用された大会です。

Q6 東京2020パラリンピック聖火ランナーユニフォームに使われている模様は？



A6 縁起の良い市松模様で、聖火の光や聖火ランナーの集結・熱意を表現しています。

Q5 東京2020パラリンピック聖火リレーは何人一組で走るでしょうか？

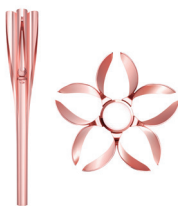


A5 原則として「はじめて出会う3人一組」で走行します。

Q4 東京2020パラリンピック聖火リレーのコンセプトは？

A4 Share Your Light
あなたは、きっと、誰かの光だ。
多様な人が集まり、出会うことで、共生社会を照らす力を生み出そうという想いを表現しています。

Q7 東京2020パラリンピック聖火リレートーチの色は？



A7 桜ピンク
素材の一部に東日本大震災の復興かせつじゅうたく仮設住宅のアルミ廃材を再利用しています。

Q8 東京2020パラリンピック聖火ランナーは約何人？



A8 約1,000人
聖火ランナーが約200mずつ走って聖火をつないでいきます。

GOAL

日本各地の熱意が一つになる道のりをチェックしてみよう！



とうきょう
東京2020パラリンピック
せいかに
聖火リレースケジュール